



さかな 魚は、おならをするの

おならをするかどうかは、わからない

人間の^{にんげん}おならは、口から^{くち}空気を^{くうき}飲み^のこんだり、腸^{ちよう}に^{さいきん}すんでいる細菌^たのは^たたらきで、^た食べた^た物が^{はっこう}発酵して、^でできた^でガスが、おしりから^{さかな}出てきた^{おな}ものです。魚も、同じようにおなら^でが出る^でのかどうかは、わかりません。また、^{けんきゆう}研究^{ひと}した人は、いない^いようです。

ドジョウはおならをする

おしりから^{くうき}空気を^だ出す^{かんが}のを、おならと^{かんが}考える^{かんが}なら、ドジョウはおならを^{かんが}します。

ドジョウは、^{さかな}ふつうの^{おな}魚と同じように、えらで^{こきゆう}呼吸^{すいちゆう}していますが、^{さんそ}水中^{ふそく}に酸素^{さんそ}が^{ふそく}不足^{ふそく}すると、^{すいめん}水面^でに出て、^{くうき}空気も^す吸^のっています。飲み^のこんだ^{くうき}空気^{ちよう}から、腸^{こま}の^{けっかん}細かい^{さんそ}血管^{さんそ}で^{きゆうしゆう}酸素^{さんそ}を^{きゆうしゆう}吸収^{くうき}し、^{あな}いらなくな^だった^{ちよう}空気^{ちよう}を、おしりの^{あな}穴^だから、おならの^だように^{ちよう}出^{ちよう}している^{ちよう}のです。腸^{すい}で、人間^{にんげん}が^{はい}肺^{おこな}で行^{おな}っている^{くうき}のと同じ^{くうき}ような、^{くうき}空気^{すい}呼吸^{すい}をしている^{すい}といえ^{すい}ます。です^{すい}から、水^{すい}そう^{すい}の^{かなあみ}水面^はに^は金網^はなどが^は張^はって^はあ^はたり^はすると、ドジョウは^{くうき}空気が^す吸^しえ^しなくて、死^しんで^しま^しう^しことが^しあり^します。

魚^{さかな}の中^{なか}には、ウナギ^{うなぎ}の^{うなぎ}ように、^{からだ}体^{ひつよう}に^{さんそ}必要^{ぶん}な^{ぶん}酸素^{ぶん}の^{ぶん}5分^{ぶん}の^{ぶん}3^{ぶん}ぐ^{ぶん}ら^{ぶん}い^{ぶん}を、えら^{ぶん}で^{ぶん}は^{ぶん}なく、皮^ひふ^ひ呼吸^ひで^ひ取り^ひ入れ^ひること^ひので^ひきる^ひもの^ひも^ひい^ひます。(監修・安部 義孝)

おならをするドジョウ

